

令和5年度教職員互助会福利厚生事業アンケート結果

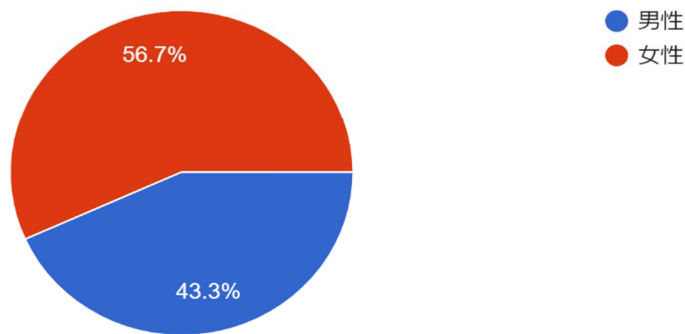
アンケート実施期間 令和5年7月25日～令和5年9月8日

回答数 2,196件

※文字数の都合で一部グラフの項目等表示が欠けます。意見要望等は原文のまま掲載。

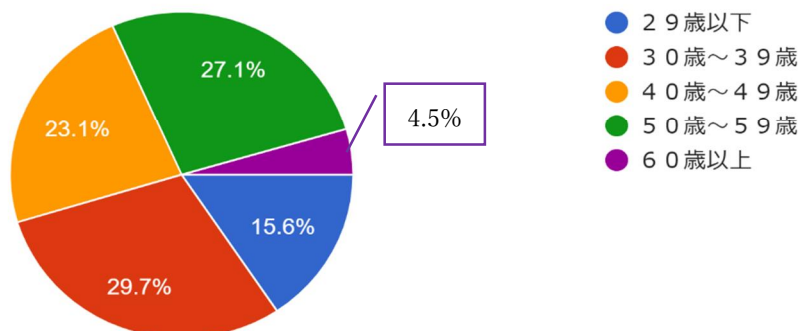
性別を教えてください。

2,196件の回答



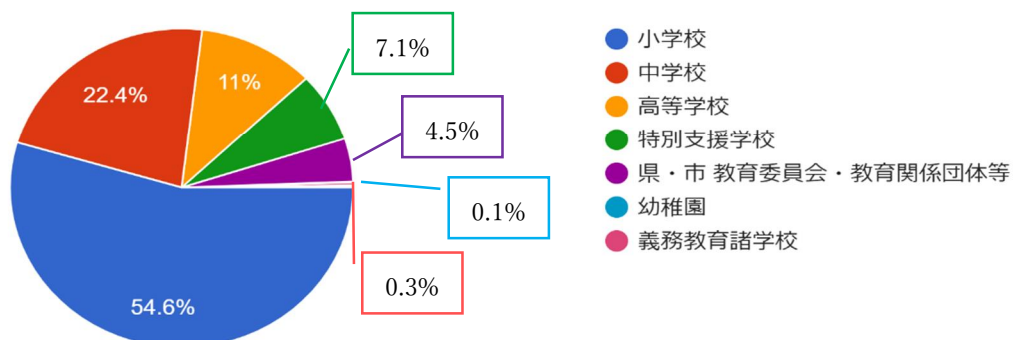
年齢を教えてください。

2,196件の回答



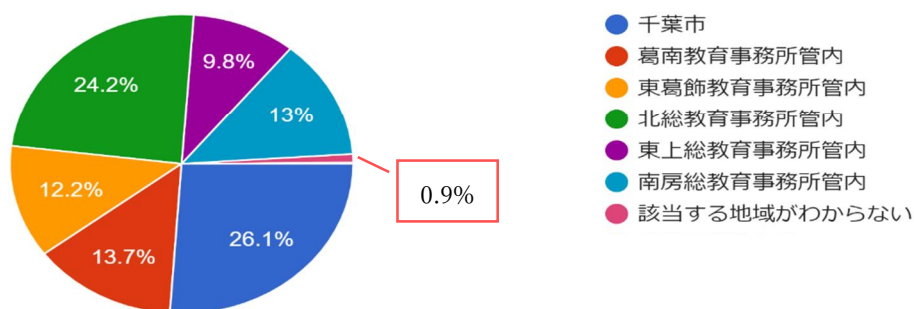
勤務されている学校種別等を教えてください。

2,196件の回答



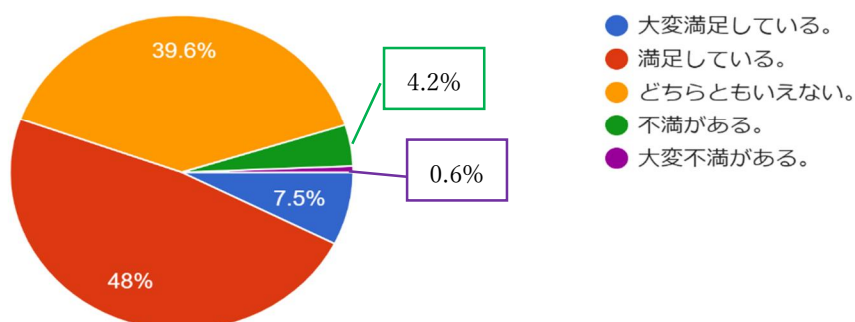
あなたが勤務されている地域を教えてください。

2,196 件の回答



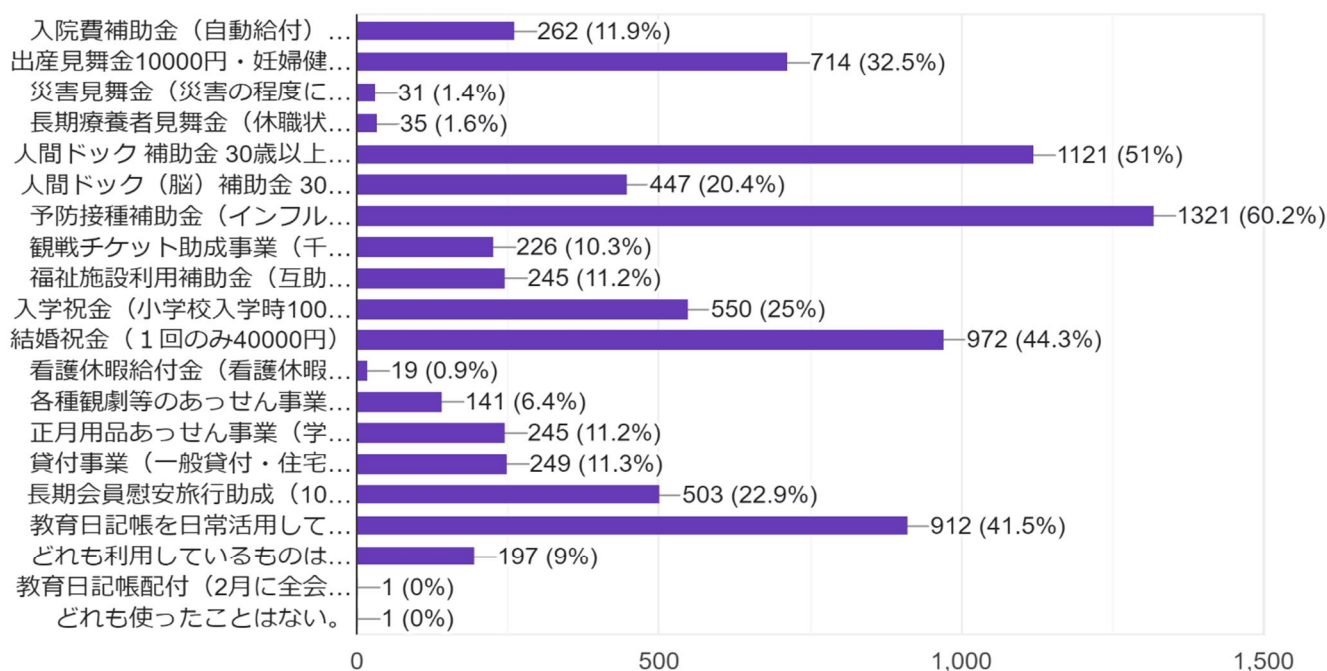
現在の教職員互助会に対する感想を伺います。

2,196 件の回答

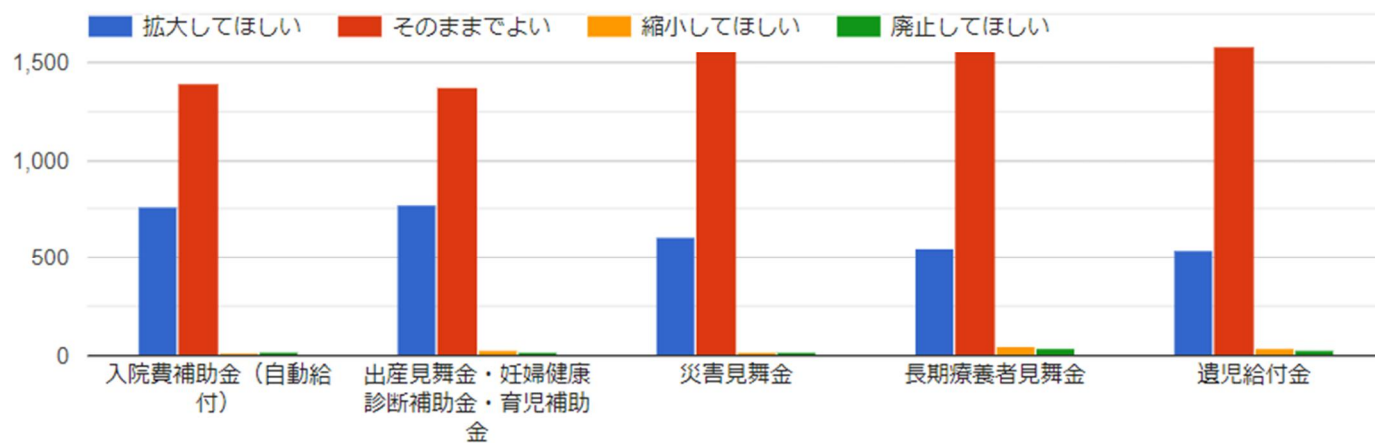


次の事業の中で、利用したことがあるものを全て選んでください。（複数回答可）

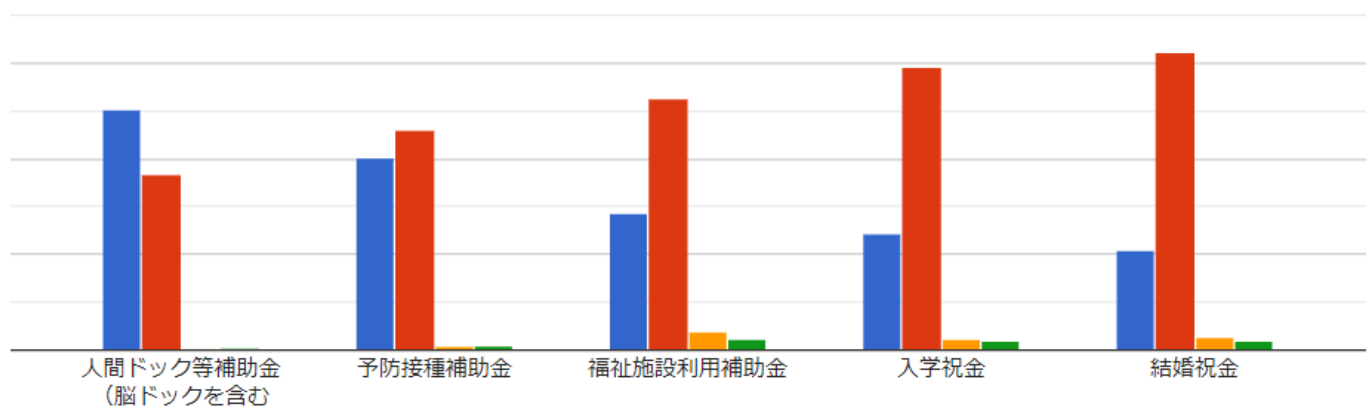
2,196 件の回答



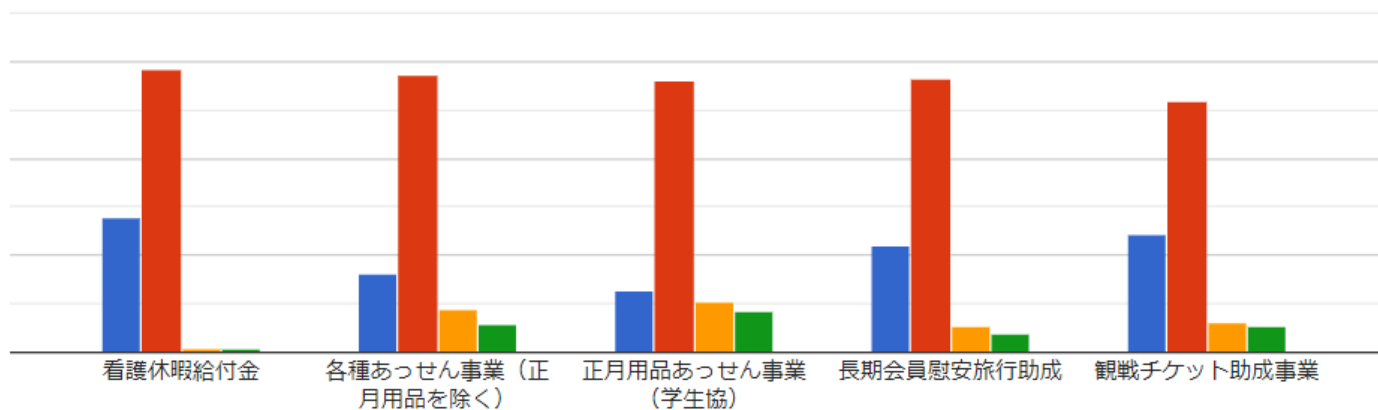
次の中で、継続や縮小してほしい事業を選んでください。



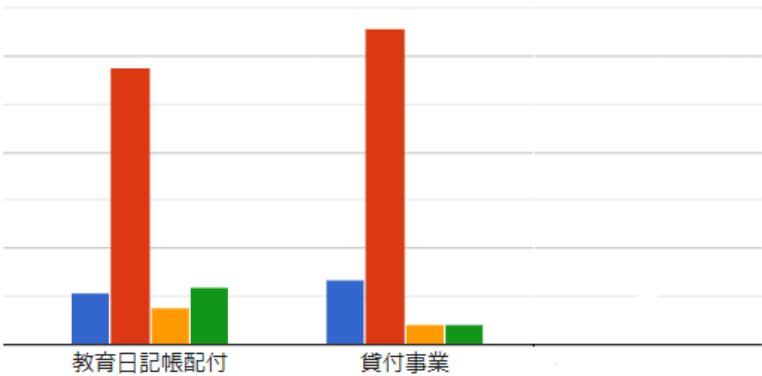
次の中で、継続や縮小してほしい事業を選んでください。



次の中で、継続や縮小してほしい事業を選んでください。

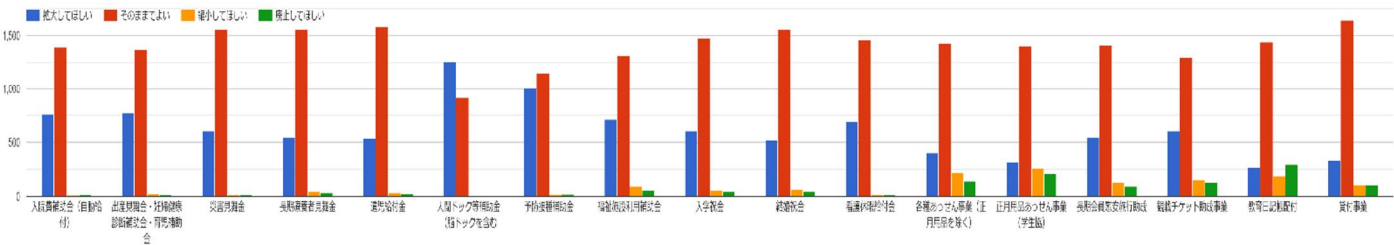


次の中で、継続や縮小してほしい事業を選んでください。



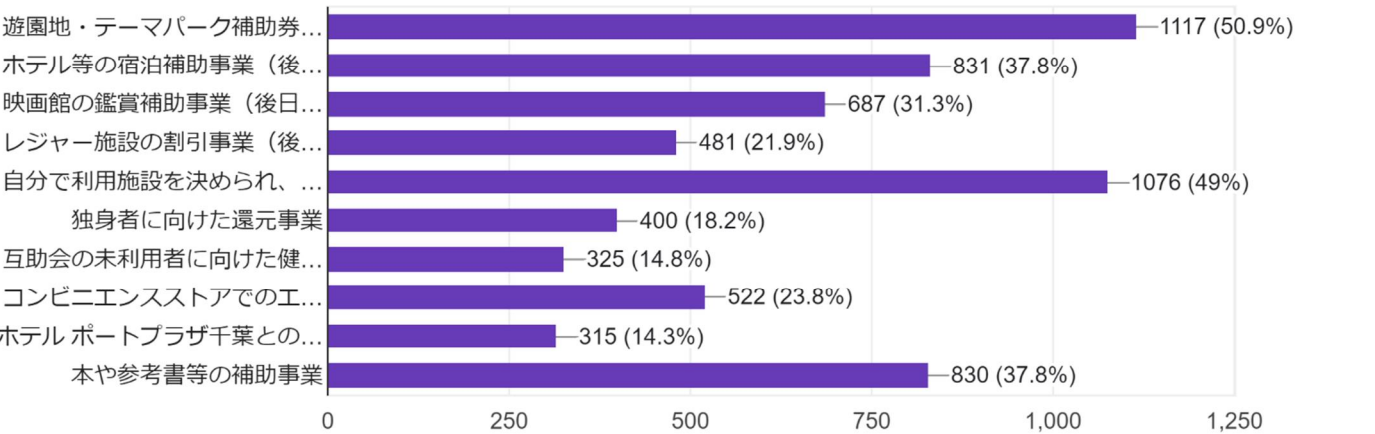
(全事業比較)

次の中で、継続や縮小してほしい事業を選んでください。



限りある予算の中で、あなたが今後、新設してほしい事業を 3つ 選んでください。

2,196 件の回答



上記以外で新設や改善してほしい事業や給付制度、希望する提携施設などがあれば、記入してください。

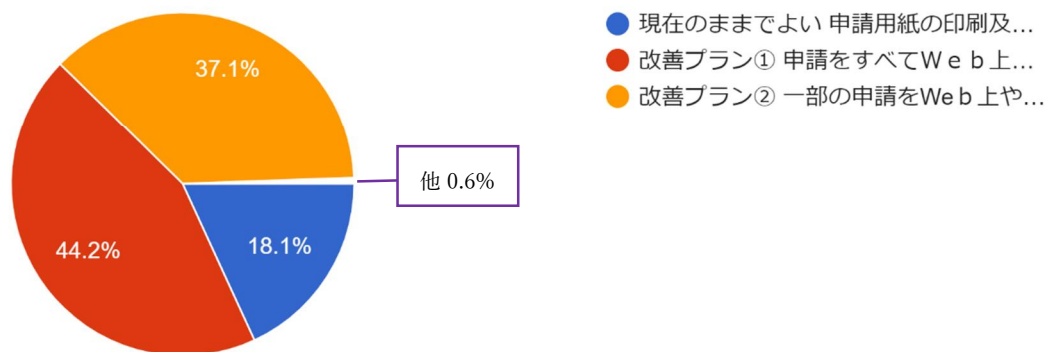
278 件の回答 (一部抜粋：原文のまま掲載)

- ・ディズニーチケット補助が絶対欲しい。
- ・キッザニア カンドゥ 英会話施設・りらくる、湯楽の里
- ・書店や文房具の割引があったら嬉しい。
- ・医薬品の購入補助、カラオケ店利用の補助。

- ・新生児のために準備する資金が 10000 円では足りなすぎるので、もっと支援してほしいです。
- ・自己啓発、特に業務に関係する資格や学習のための通信教育講座受講の補助
- ・ネットフリックスなどの配信サービス補助・生活費の負担軽減になる給付制度
- ・結婚していない人、子どものいない人も受けられる制度が良い。・特に独身者への補助が少ない。
- ・年間上限いくらと設定して、領収書を添付したうえで福利厚生費として請求できるようにしてほしい。
- ・以前あったホテルポートプラザのロールケーキ等を補助券で実質無料にしてほしい。(共済組合等への意見)

デジタル申請の必要性について伺います。

2,196 件の回答



その他、互助会へのご意見やご希望がありましたらご記入ください。ぜひよろしくお願いします。

318 件の回答 (一部抜粋：原文のまま掲載)

- ・ダイアリーは中の様式を選べるか、自分で入れ替えられるようにしてほしいです。
- ・毎年配付されるダイアリーは不要です。希望者のみに配付してください。
- ・ホテル等の施設利用補助は拡充してもらえるとありがたいですが、都市部と田舎で利用できる施設の数に差があり不公平感があります。人間ドックなどの都市部との差がでずに活用できるといいと思います
- ・福祉事業は充実していて良いと思うが、若年層が利用できるものが少なく、その分会費も高く感じる。施設や映画の割引等を展開していくようでしたら、若年層の利用者も多くなると思うので、WEB申請のほうが簡単で利用しやすいと思う。
- ・若年層が利用する（したいと思う）事業が少なく感じる。＊現状は人間ドック関係の利用が多く、人間ドックを受診しない20代は恩恵が少ない。
- ・チケットが当たって振り込みをしたことがあるのですが、千葉銀行だけしか振り込みができないことが困りました。
- ・所属を経由せず、直接申請者が互助会に申請する仕組みにして欲しい。
- ・LINE (X、HP) から各案内を見れることや各アンケートができ、より身近に互助会を感じることができるようになりました！
- ・仕方がないかもしれませんが、もっと申請を簡単にしてほしいです。

たくさんのご意見等ありがとうございました。すべて紹介できず一部のみで申し訳ありません。

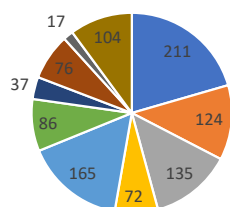
戴いたご意見ご希望については、今後の教職員互助会事業の充実につなげるよう活用させていただきます。

アンケートのご協力について、誠にありがとうございました。(次ページ以降は分析データ)

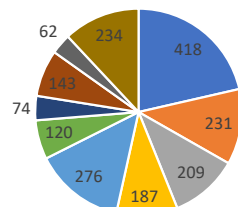
世代別 全体の希望割合グラフ

- 遊園地・テーマパーク補助券配付事業
- ホテル等の宿泊補助事業（後日請求）
- 映画館の鑑賞補助事業（後日請求）
- レジャー施設の割引事業（後日請求）
- 自分で利用施設を決められ、後日請求を行う事業（宿泊・ジム・映画館・レジャー施設・その他）
- 独身者に向けた還元事業
- 互助会の未利用者に向けた健康給付還元事業
- コンビニエンスストアでのエンターテインメントチケット等の割引事業
- ホテル ポートプラザ千葉との連携事業
- 本や参考書等の補助事業

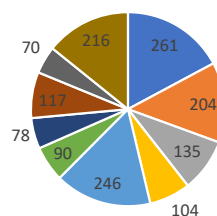
全体 29歳以下



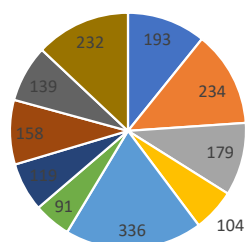
全体 30歳～39歳



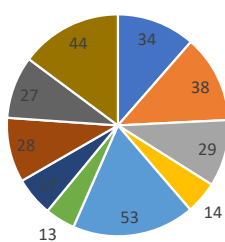
全体 40歳～49歳



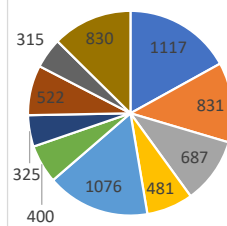
全体 50歳～59歳



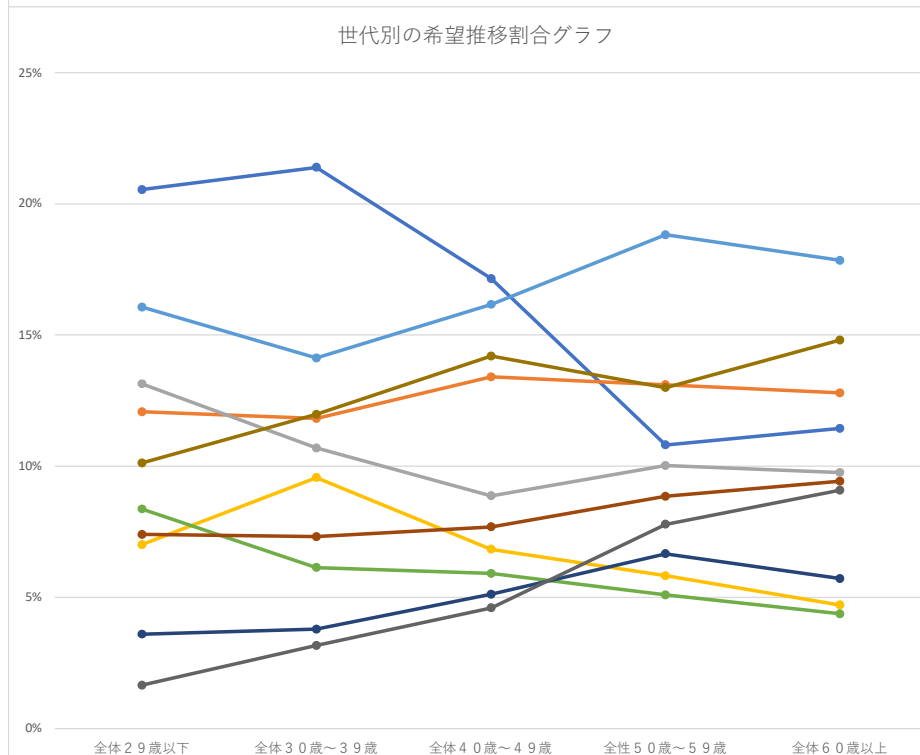
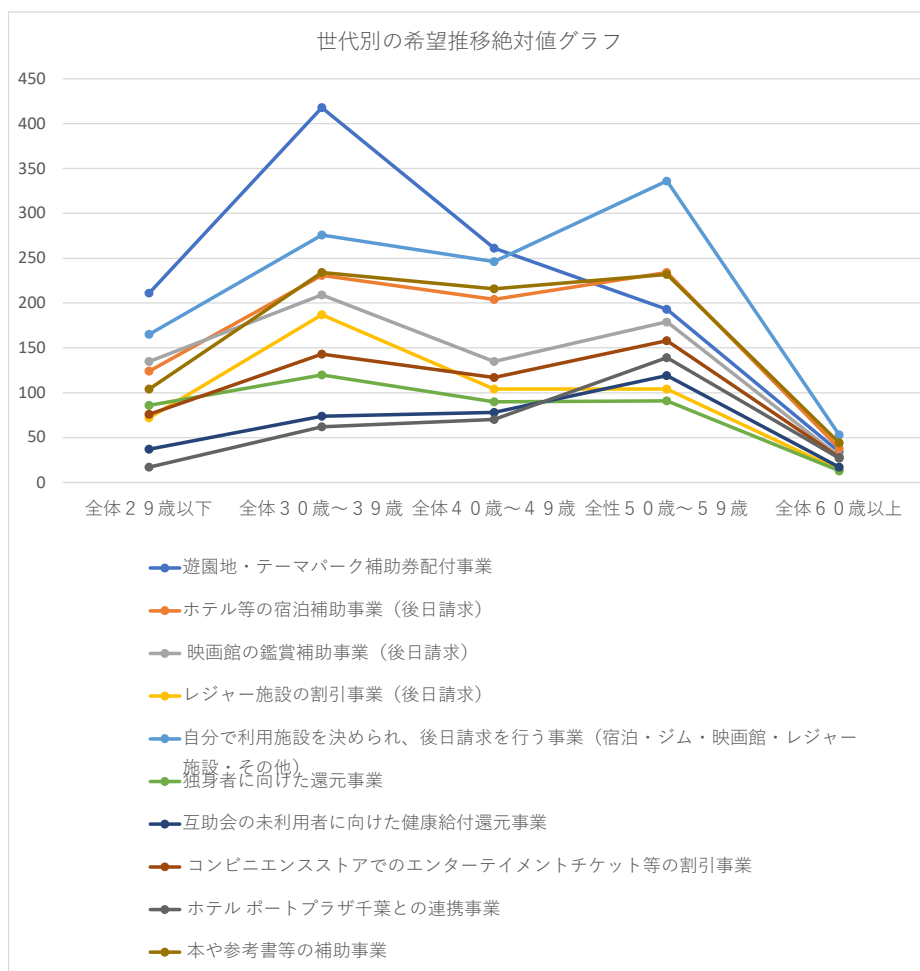
全体 60歳以上



総合計



世代別に希望する割合を見てみると、30歳代をピークに遊園地・テーマパーク補助券事業に関する希望割合が高い。また、世代が上がるに従って自分で利用施設を決めて後日請求を行う事業への関心度が高くなっている。子育てが一段落し、多種多様な希望に沿った補助が受けられる事業へ変化してきているのではないかと推測される。



各年代推移を比較してみたところ、ここでも40代まで遊園地・テーマパーク補助券配布事業に対する希望割合が高い。50代以降は自分で利用施設を決められ、後日請求を行う事業に関心が高まり、本や参考書の補助事業、ホテル等の宿泊補助事業に対する要望も強くなっていくことがわかる。
多様なニーズにこたえることのできる後日請求事業よりも、若い世代は補助券をもらって、手間をかけずに割引かれる事業を希望していることが男女共に多いことがわかる。

年齢	遊園地・テーマ	ホテル等の宿泊補助事業	映画館の鑑賞補助事業	レジャー施設の割引事業	自分で利用施設に向けた還	独身者に	互助会の未利用者	コンビニ	ホテル	本や参
女性２９歳以下	134	69	68	37	87	50	18	50	8	65
女性３０歳～３９歳	218	96	120	87	151	72	27	75	20	113
女性４０歳～４９歳	143	91	85	52	131	54	40	72	25	129
女性５０歳～５９歳	128	140	120	66	239	67	83	113	82	159
女性６０歳以上	14	16	16	3	33	7	8	17	14	22
女性合計	637	412	409	245	641	250	176	327	149	488
男性２９歳以下	77	55	67	35	78	36	19	26	9	39
男性３０歳～３９歳	200	135	89	100	125	48	47	68	42	121
男性４０歳～４９歳	118	113	50	52	115	36	38	45	45	87
男性５０歳～５９歳	65	94	59	38	97	24	36	45	57	73
男性６０歳以上	20	22	13	11	20	6	9	11	13	22
男性合計	480	419	278	236	435	150	149	195	166	342
総合計	1117	831	687	481	1076	400	325	522	315	830

全体２９歳以下	211	124	135	72	165	86	37	76	17	104	1027
全体３０歳～３９歳	418	231	209	187	276	120	74	143	62	234	1954
全体４０歳～４９歳	261	204	135	104	246	90	78	117	70	216	1521
全性５０歳～５９歳	193	234	179	104	336	91	119	158	139	232	1785
全体６０歳以上	34	38	29	14	53	13	17	28	27	44	297

	合計										
全体２９歳以下	21%	12%	13%	7%	16%	8%	4%	7%	2%	10%	100%
全体３０歳～３９歳	21%	12%	11%	10%	14%	6%	4%	7%	3%	12%	100%
全体４０歳～４９歳	17%	13%	9%	7%	16%	6%	5%	8%	5%	14%	100%
全性５０歳～５９歳	11%	13%	10%	6%	19%	5%	7%	9%	8%	13%	100%
全体６０歳以上	11%	13%	10%	5%	18%	4%	6%	9%	9%	15%	100%

